

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	広域交通網整備促進事業												
事業担当	所属	建設交通部 道路河川課					所属長	芦田 裕人					
会計情報	事業コード	120333	款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	03 道路新設改良費	会計	01 一般会計	決算付属資料	194	頁
施策体系	施策コード	030303		施策名 道路のネットワークを充実させる									
計画期間	開始年度	平成23年度		終了予定年度	令和4年度		関連計画名 未来創造 福知山						
根拠法令等													
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	国道9号及び駅南地域の交通混雑を解消し、郊外幹線道路へ通行車両を誘導するため、道路の新設改良を行ない、市街地の交通体系の充実を図る。								
対象者	道路利用者・地元住民		対象者数	78,000		単位あたりコスト	0.1		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等									
事業概要 (簡易書き)	○福知山停車場奥榎原線は、トラック等の走行が多く渋滞が頻繁に起こっている。本路線を整備することで、地域間交通や連携を強化するとともに、安全で円滑な交通の確保を図る。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)		主な業務内容					
	工事請負費	8,362		福知山停車場奥榎原線道路新設改良工事					

III 予算執行状況												
区分	H30(評価前年度)		R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	8,000		10,000		2,600		4,700				
	② 補正予算	0		0		0		0				
	③ 繰越予算	60,900		6,982		0		0				
	前年度繰越	67,881		6,982		0		0				
	次年度繰越	△ 6,982		0		0		0				
小計(①～③)	68,900		16,982		2,600		4,700					
予算財源内訳	① 一般財源	3,499		882		2,600		500				
	② 国支出金	0		0		0		0				
	③ 府支出金	0		0		0		0				
	④ 地方債	65,400		16,100		0		4,200				
	⑤ その他特財	0		0		0		0				
決算情報	① 流充用額	0		△ 1,638		0		0				
	② 配当予算	68,900		15,344		0		0				
	③ 執行額	56,889		8,362		0		0				
	④ 執行率	82.6%		54.5%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.11/0		0.23 / 0.00		0.23 / 0.00		0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	880		1,840		1,840		0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	57,769		10,202		1,840							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	旧合併特例債			種類	土木債		実績金額	7,900	決算付属資料	52	頁
	特財名称				種類			実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称				種類			実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	工事予定路線	路線	1 / 2	1 / 2	1 / 2	/ 2	2		
			/	/	/	/			
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	工事完了路線	路線	1/2	1/2	1 / 2	/ 2	2		
	単位あたりコスト		105833.00	56889.00	8362.20				
			/	/	/	/			
	単位あたりコスト								

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> 駅南地域や国道429号及び国道9号沿線周辺における交通混雑を解消するため道路網の整備は必要。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 合併特例期間において、充当率の高い合併特例債を活用して計画通りに効率よく事業実施している。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 広域交通網として、道路網を整備することは市民生活の利便性の向上が図れる。 またアクセス性の向上が図れることから、有効性は高い。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<p>本事業により、国道9号及び駅南地域など市街地周辺において頻繁に発生している交通混雑の解消、市街地周辺とのアクセス性の向上を図るとともに、住民交流や観光施設への利用の活性化、さらには、緊急避難路として位置付けることで安全で円滑な交通体系の充実化も図っている。すでに完成した路線もあり、その事業効果については今後検証していく必要がある。</p>		
これまでの課題及び今後の方向性	<p>公図と現況が合致していないところもあり用地買収などに時間を要しているが、用地買収が整ったところから工事を進めるなど、全体工程を圧縮する方向で事業を進めていく。これまでに完了した路線に続き、福知山停車場奥榎原線についても早期の全線開通を目指して事業を継続していく。</p>		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>財源の確保を図りながら、継続して適正に実施する。</p> <p>【H30棚卸による見直し状況】 事業継続中であり、完了後の交通量調査及び効果検証に向けて、方法等について引き続き検討中である。</p>

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---